

JIS原案等パブリックコメント実施リスト

注記
 1: 意見及び異議受付期間は、令和6年6月3日～令和6年7月2日
 2: 区分aは、JIS規格原案又はTS原案若しくはTR原案の別を記載
 3: 区分bは、制定、改正の別を記載
 4: 対応国際規格は、対応国際規格が判明している場合に記載

No	区分a	区分b	JIS規格番号等	JIS規格原案等の名称	JIS規格原案等の英文名称	JIS規格原案等の適用範囲	規定項目又は改正点	制定・改正に伴う廃止JIS	対応する国際規格番号及び名称	原案作成者	
1	JIS	改正	B8341	容積形圧縮機一性能試験	Displacement compressors – Performance tests	この規格は、容積形圧縮機の体積流量及び動力に関する性能試験について規定する。また、液封式圧縮機の試験方法も規定する。	主な改正点は、次のとおり。 ・記号において、一覽表に明記されていなかった記号を追加するため、K1～K13までの各種修正係数を追加する。 ・省エネに対応するため、対応国際規格のAnnex Eに対応した付属書E(電動機駆動によるパッケージ形容積形可変速圧縮機に対する試験)を追加する。 ・体積流量の補正、動力の補正などにおいて、計算式に誤りがあるため、それを修正する。		ISO 1217:2009, Displacement compressors – Acceptance tests + Amendment 1:2016(MOD)	一般社団法人 日本産業機械 工業会	一般財団法人 日本規格協会
2	JIS	改正	B8365	真空技術ークランプ型クイックカップリングの形状及び寸法	Vacuum technology – Dimensions of clamped-type quick-release couplings	この規格は、真空技術において、真空気密性を確保するために用いられるクランプ型クイックカップリング、及び関連するOリング及びセンターリングの形状及び寸法を規定する。	主な改正点は、次のとおり。 ・適用範囲において、この規格は、JIS B 2280と密接な関係があることを説明するため、注記を追加する。 ・新たな箇条として、用語及び定義を追加し、用語“クランプ型クイックカップリング”を定義する。 ・要求事項において、対応国際規格に整合し次の項目を改正する。 ー呼び径50のクランプ型クイックカップリングを追加する。 ーカップリング、Oリング、センターリング及びクランプに対する要求事項を追加する。 ー表2のOリングの寸法許容差を削除する。 ー図4のセンターリングのOリング溝の幅の許容差を変更する。 ー表3のφ6寸法の許容差を変更する。		ISO 2861:2020, Vacuum technology – Dimensions of clamped-type quick-release coupling(MOD)	公益社団法人 日本表面真空 学会	一般財団法人 日本規格協会
3	JIS	改正	B8615-2	エアコンディショナー 第2部：ダクト接続形エアコンディショナ及び空気対空気ヒートポンプ一定格性能及び運転性能試験方法	Ducted air-conditioners and air-to-air heat pumps – Testing and rating for performance	この規格は、空冷式エアコンディショナ及び空気対空気ヒートポンプの能力及び効率の定格値を求めるための運転性能試験、標準試験条件及び試験方法について規定する。	主な改正点は、次のとおり。 ・風量設定において、低大気圧による質量風量の標準空気との差は、送風機速度を変えることで調整してよい旨を規定する。 ・冷房試験において、冷房過負荷試験の電源停止後の機器の操作を理解しやすくするため過負荷試験操作のタイムチャートを追加する。 ・暖房試験において、暖房極低温試験の適用条件を暖房極低温条件対応の表示機種だけに適用する試験であることを規定する。 ・試験方法及び測定の不確かさにおいて、試験精度向上のため冷房試験時の測定間隔を短く(1分間以下～30秒間以下)にする。 ・接続冷媒配管長さにおいて、室外ユニットと室内ユニットとをつなぐ接続冷媒配管の長さに関して理解しやすくするため室内ユニット接続部から室外ユニット接続部までとする規定を追加する。		ISO 13253:2017+Amd1:2020, Ducted air-conditioners and air-to-air heat pumps – Testing and rating for performance(MOD)	一般社団法人 日本冷凍空調 工業会	一般財団法人 日本規格協会
4	JIS	改正	B8615-3	エアコンディショナー 第3部：マルチ形エアコンディショナ及び空気対空気ヒートポンプ一定格性能及び運転性能試験方法	Multiple split-system air-conditioners and air-to-air heat pumps – Testing and rating for performance	この規格は、空冷式エアコンディショナ及び空気対空気ヒートポンプの能力及び効率の定格値を求めるための運転性能試験、標準試験条件及び試験方法について規定する。	主な改正点は、次のとおり。 ・風量設定において、送風機速度を変えることができる場合、低大気圧による質量風量の標準空気との差は、送風機速度を変えることで調整してもよい旨を規定する。 ・冷房過負荷試験において、電源停止後の機器の操作を理解しやすくするため過負荷試験操作のタイムチャートを追加する。 ・暖房試験において、暖房極低温試験の適用条件を暖房極低温条件対応の表示機種だけに適用する試験であることを規定する。 ・試験方法及び測定の不確かさにおいて、冷房能力試験における試験精度向上のため、測定間隔を(1分間以下～30秒間以下)にする。 ・接続冷媒配管長さにおいて、室外ユニットと室内ユニットとをつなぐ長さに関して、室内ユニット接続部から室外ユニット接続部までとする規定を追加する。		ISO 15042:2017+Amd1:2020, Multiple split-system air-conditioners and air-to-air heat pumps – Testing and rating for performance(MOD)	一般社団法人 日本冷凍空調 工業会	一般財団法人 日本規格協会
5	JIS	改正	H8642	溶融アルミニウムめっき	Hot dip aluminized coatings	この規格は、鋼材及び鋼材加工品に耐食性及び耐熱性を向上させる目的で施す溶融アルミニウムめっきの有効面について規定する。	主な改正点は、次のとおり。 ・適用範囲において、最近の市場及び技術の実態を反映し、炭素含有量が多い鋳鋼及び鋳鉄を、溶融アルミニウムめっきを施工する素材の適用から削除する。 ・適用範囲において、現行規格では注しているアルミニウム地金の種類を引用規格の改正に整合させて変更した上で適用範囲として規定する。 ・試験方法規格(H8672)に規定するめっき試験方法をこの規格に取り込み、現在では採用されていない付着試験方法の種類は削除する。 ・市場からの要求に即して、“報告書”の箇条を追加する。	H8672		一般社団法人 表面技術協会	一般財団法人 日本規格協会